

第 330 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 29 年 4 月 11 日 (火) 11:50～13:10
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] K-mix おひるま協同組合
[放送日時] 平成 29 年 4 月 5 日 (水) 11:30～14:55
[出演者] 熊谷もえ、日下純
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信
委員 小野晃司 委員 山本りさ
- [会社] 代表取締役社長 営業本部長 上野豊
常務取締役放送事業本部長 竹内照夫
放送事業本部副本部長 兼 編成制作部長 久保田克敏
編成制作部制作担当部長 寺田和史

5. 事務局報告

- 番組改編の件
- 函南新スタジオの件
- 聴取率調査の件

6. 番組審議

- [対象番組] K-mix おひるま協同組合
- [放送日時] 平成 29 年 4 月 5 日 (水) 11:30～14:55
- [出演者] 熊谷もえ、日下純
- [番組内容] 「あーだこーだの井戸端会議」のひる協！5 年目の今春
新パーソナリティ「熊谷もえ」が登場！

[聴取・合評での主な意見]

山本委員 熊谷は、初々しいというよりも、貫録がある。聴き易い声質で、自分の意見をちゃんと発信できている。日下の相槌も的確だ。新コーナーのラジオドラマについては、不思議な印象だ。内容全体を通して、分かり易く、参加し易いテーマであった

小野委員 熊谷は非常に良いと思う。2 人の相性の良さを感じる。笑い方も嫌味がない。個人的に好きな声質だ。ラジオパーソナリティとしての感性が良い。今後の楽しみだ。ラジオドラマは、チャレンジングだとは思いますが正直わからない。連続モノにする必要があるのか？一話完結形式が良いのではないか？

木宮委員長

熊谷は、新卒で経験の無い割には、上手でこなれている。その分、彼女のキャラクターが今後どう出ていくのか、期待したい。前任である南真世との違いは大きい。リスナーターゲットと年齢的に近かった南と違い、若い熊谷が、どう色を出していくのか？

ラジオドラマについて質問：内容について、どこまでスポンサーサイドから求められているのか？

K-mix 回答：いわゆる普通のコーナーにはしたくないという要望があり、弊社からラジオドラマを提案した経緯を説明。

だとすればドラマのクオリティを追及したいが、正直面白くはない。内容の面白さが肝となるので、出演者の人選含め、再検討が必要かもしれない。例えば、パーソナリティ 2 人以外が出演するのはどうか？ 5 分コーナーの新たな試みとして、興味深いチャレンジだ。

会社サイド

前回(第 329 回)では、放送 24 年の長寿放送をご評価頂いた一方、しゃべりに躍動感が欲しい、明日スタジアムに行きたくなる構成を、などのご意見を頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成 29 年 5 月 9 (火) 11:50~13:00 を予定

以上

番組審議会委員長

木 宮 敬 信